

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	8		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	8		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員一人一人が真剣に自己評価し業務に取り組んでいると思う。

【前回の改善計画に対して意見】

前回の改善計画 ・利用者の理解をカンファレンス等で話し合い、思いを汲み取り業務へ反映する。

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・カンファレンス等で利用者の思いに対して、意見交換が行う事で業務へ反映できていると思う。
- ・個々の利用者について、職員各自が情報収集を率先して行っている。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・利用者に対して、理解し知ろうとする姿勢が分かった。
- ・計画に対し出来る職員と出来ない職員がいるが、皆で協力している様子がうかがえる。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・自己評価には各自が真剣に取り組んでいると思う。
- ・自己評価に対しては職員一人ひとりの判断基準が違い、厳しく自己評価をしている職員が多い。

【改善計画】 ※後日記入

- ・職員間で利用者の情報共有を図り、気持ちや希望など思いを汲み取り職員全体で統一した取組みを行う。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	7		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・家族は事業所内に入りやすくなっていると思う。
- ・利用者さんは、ゆっくりとくつろいで過ごしていた。
- ・職員も明るい雰囲気であいづちをしてくれて良かった。

【前回の改善計画】 継続して、利用者が安全に楽しく過ごす事ができる環境を整える。

- ・コロナの影響でテーブルの配置が、一方向になっていても利用者さんは慣れておられる様子。
- ・ゆっくりとくつろげる空間づくりに心掛けた。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・明るくて、臭いもなく皆さん落ち着いて過ごしていた。
- ・年中室内の気温は一定になっているのか、過ごしやすい気温で対応している。

【今回の改善計画】 ※後日記入

- ・家族や地域住民が入りやすく、安心して過ごすことができる環境を整える。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	職員はあいさつできていますか？	8		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	8		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	7		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・職員の皆さん明るく挨拶している。
- ・地域の人々と少しずつ話をする事があるが、認知度があるか解らない。
- ・

【前回の改善計画】 地域の行事やイベントに参加していく。

- ・広田小学校 PTA 鍋田地下道清掃活動、広田地区安全なまちづくり推進協議会と富山中央警察署と連携の活動に参加
など地域の関わりを持つ事ができた。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・町内会の活動も、少しずつ動き出して色々な場所で困りごとの話を耳にした時は、事業所へ相談に行けば良いと助言できる事業所となった。

【改善計画】 ※後日記入

- ・今まで行っている地域活動以外の地域との関わりの方を検討し地域との、結び付きを深めていく。

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	8		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	8		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	6	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・状況を観ながら行事・イベントに参加している。
- ・季節に応じたドライブ等で外出に参加。
- ・住み慣れた地域や自宅で移動スーパーなどを利用しながら支援を行う。

【前回の改善計画】 施設事業所・地域包括支援センター等で情報収集して地域活動に参加する。

- ・地域包括支援センター等で情報を収集して参加することが出来た。
- ・校下の行事で鍋田地下道の清掃活動に参加することが出来た。
- ・なごみのサロンを利用して防犯活動のイベントに参加することが出来た。

【「地域に向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・参加できる地域の活動に利用者、職員も参加出来ている。
- ・コロナの対応も変わって、色々な行事等も開催されてきている。

【改善計画】 ※後日記入

- ・事業所・地域包括支援センター等で情報収集し、家族や本人の意向を尊重しながら外出出来る機会を作り、地域や季節を感じられるような取り組みを行う。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者の事例検討の話し合いも行われていた。

【前回の改善計画】 運営推進会議内で事例検討会を開催する。

- ・事例検討会を通じて利用者の生活状況、周りの環境などを理解してもらえた。
- ・事業所が行っている取り組みとサービスを伝える事ができた。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域での色々な人が利用して、利用者と家族から相談事を聴くことで地域や利用者、家族の意見を反映できるのではないか。
- ・色々な人を対応している事が分かった。
- ・利用者の状況と状態がよく分かった。

【改善計画】 ※後日記入

- ・運営推進会議内で継続して事例検討会を行い、運営推進会議で出た意見は事業所内で周知、検討し改善につなげる。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	7		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	7	1	
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	7	1	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ 定期で防災訓練を実施していることが理解できた。
- ・ 地震を想定した訓練も行っていた。

【前回の改善計画】 継続して防災訓練時地域の参加を呼びかける。

- ・ 運営推進会議の参加者に防災訓練の実施を確認してもらう。
- ・ 地域の方々に防災訓練の参加を呼びかけることが出来なかった。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・ 定期で防災訓練と地震を想定した訓練も行っていた。
- ・ 地震の訓練実施に参加して、頭を保護する行動が必要ではないか。
- ・ 防災訓練時毎回、階段上りの訓練も行っていた。

【改善計画】 ※後日記入

- ・ 継続して防災訓練時地域の参加を呼びかける。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 相幸福社会	代表者	相澤 実希	法人・ 事業所 の特徴	一人ひとりの生き方を尊重し支援するため、自己決定を大切にし、利用者一人ひとりの声に耳を傾け、希望や思考にそった過ごし方の実現に努めています。また、住み慣れた地域で専門スタッフに見守られながら、安心、安全な環境の中でゆっくりと充実した日々が送れるよう支援しています。
事業所名	小規模多機能型居宅 なごみ	管理者	辰尾 起子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	0人	2人	1人	人	7人	1人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・利用者の理解をカンファレンス等で話し合い、思いを汲み取り業務へ反映する。	・カンファレンス等で利用者の思いに対して、意見交換を行う事ができ業務へ反映できていると思う。 ・個々の利用者について、職員各自が情報収集を率先して行っている。	・自己評価には各自が真剣に取り組んでいると思う。 ・自己評価に対しては職員一人ひとりの判断基準が違い、厳しく自己評価をしている職員が多い。	・職員間で利用者の情報共有を図り、気持ちや希望など思いを汲み取り職員全体で統一した取り組みを行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	継続して、利用者が安全に楽しく過ごす事ができる環境を整える。	・コロナの影響でテーブルの配置が、一方向になっていても利用者さんは慣れておられる様子。 ・ゆっくりとくつろげる空間づくりに心掛けた。	・明るくて、臭いもなく皆さん落ち着いて過ごしていた。 ・年中室内の気温は一定になっているのか、過ごしやすい気温で対応している。	・家族や地域住民が入りやすく、安心して過ごすことができる環境を整える。
C. 事業所と地域のかかわり	・地域の行事やイベントに参加していく。	・広田小学校 PTA 鍋田地下道清掃活動、広田地区安全なまちづくり推進協議会と富山中央警察署と連携の活動に参加など地域の関わりを持つ事ができた。	・町内会の活動も、少しずつ動き出して色々な場所で困りごとの話を耳にした時は、事業所へ相談に行けば良いと助言できる事業所となった。	・今まで行っている地域活動以外の地域との関わりの場を検討し地域との、結び付きを深めていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・施設事業所・地域包括支援センター等で情報収集して地域活動に参加する。	・地域包括支援センター等で情報を収集して参加することが出来た。 ・校下の行事で鍋田地下道の清掃活動に参加することが出来た。 ・なごみのサロンを利用して防犯活動のイベントに参加することが出来た。	・参加できる地域の活動に利用者、職員も参加出来ている。 ・コロナの対応も変わって、色々な行事等も開催されてきている。	・事業所・地域包括支援センター等で情報収集し、家族や本人の意向を尊重しながら外出出来る機会を作り、地域や季節を感じられるような取り組みを行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議内で事例検討会を開催する。	・事例検討会を通じて利用者の生活状況、周りの環境などを理解してもらえた。 ・事業所が行っている取り組みとサービスを伝える事ができた。	・地域での色々な人が利用して、利用者や家族から相談事を聴くことで地域や利用者、家族の意見を反映できるのではないかと。 ・色々な人を対応している事が分かった。 ・利用者の状況と状態がよく分かった。	・運営推進会議内で継続して事例検討会を行い、運営推進会議で出た意見は事業所内で周知、検討し改善につなげる。
F. 事業所の防災・災害対策	・継続して防災訓練時地域の参加を呼びかける。	・地域の方々に防災訓練の参加を呼びかけることが出来なかった。 ・運営推進会議の参加者に防災訓練の実施を確認してもらう。	・定期で防災訓練と地震を想定した訓練も行っていた。 ・地震の訓練実施に参加して、頭を保護する行動など改善点がある。 ・防災訓練時毎回、階段上りの訓練も行っていた。	・継続して防災訓練時地域の参加を呼びかける。

--	--	--	--	--